

DIRECCION:
USPALLATA 981
U. T. 23-7051, B. O.

EL "ARGENTIN DJIJO"

AÑO XIV

CORREO ARGENTINO
Tarifa Reducida
CONCESION 718

大阪商船會社指定
三等乗船切符仲次所
大阪商船會社御送迎と就
ては懇切迅速に御便宜と御取
申可候間、御遠慮なく下記へ
御用命賜度候



PASEO COLON 470
U. T. 33-4171
U. T. 33-4808

船舶御用商

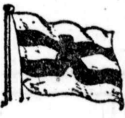
森川塩澤商店

OSAKA SHOSEN KAISHA
Cangallo 462 U. T. 33, AVENIDA 1051 - 1052
COOPERATIVA CENTRAL 2047 BUENOS AIRES

◎北米パナマ經由日本行(毎月一回)横濱迄約六十四日
A型 ぶるのすあいらす丸りあてじやねろ丸 B型 さんごす丸らぶらた丸
もんでびであ丸
◎アフリカ經由日本行(毎月一回)門司迄約五十七日
あふりか丸 ありぞな丸 あらびや丸 まにら丸 はわい丸

船種	一等	二等	三等
日本行	米貨 四九〇円	米貨 三三〇円	米貨 二二〇円
日本より	米貨 九三〇円	米貨 六五〇円	米貨 四七〇円
三等	米貨 三三〇円	米貨 二二〇円	米貨 一五〇円
南阿船	米貨 三三〇円	米貨 二二〇円	米貨 一五〇円

◎日本小兒運賃 旅行券記載年齢に依り十二歳以下 半額 七歳以下 四分の一
三歳以下 無賃 四歳以上 亞國生れの方は亞國旅券必要
◎乗船支拂 日本行運賃は全部北米貨建です 一等は乗船切符買求め當日の換
算率 三等は本船入港當日の換算率に依り亞貨にて御支拂を願ひます
◎一等は定額運賃の割の出國税が掛ります 二等は無税
◎歸國御手續 乗船前旅券面に日本領事の査証が要ります 三等客は乗船々醫の
健康診断を御受け下さい 三等切符は本船入港當日から出帆前日まで發賣
◎日本より呼寄の便法 當地にて乗船支拂あれば乗船券引換証を差上げます
但し三等客は移民局發給の入國許可証及び日本領事館發給呼寄證明書を持參
下さい
◎沿岸船乗船切符無代進呈 弊社日本内地沿岸航路の寄船寄港地行は御下船地支店
で乗船切符三等客には二等運賃を無代進呈但し鹿兒島を除き沖繩は五割引



大阪商船

亞市然丁時報

SEMANARIO JAPONES

Director: T. MIDZUNO
Redacción: USPALLATA 981
U. T. 23, Buen Orden 7051
BUENOS AIRES

TARIFA DE SUSCRIPCION
Un mes \$ 4.50
Tres meses 4.50
Seis meses 9.-
Un año 18.-

FAURE & Cía.

各種
輸入
販賣

Importación directa de Ho-
landa, Bélgica, Francia, Ale-
mania, N. América, etc., de
BULBOS
PLANTAS
SEMILLAS EN GENERAL
PAPAS
VIDRIOS, Etc.

Paseo Colón 560 - 68 BUENOS AIRES
U. T. 1714, Avenida

SEMILLERIA

Juan Calé & Cía.

CASA MATRIZ
123 - PUEYRREDON - 123
U. T. 47, CUYO 0065 y CUYO 0066
COOP. TEL. 1137, OESTE

Sucursal N.º 1: CORRIENTES 3175
U. T. 62, Mitre 1954-C T. 323, Oeste

U. T. 47 Cuyo 6098-C T. 1105, Centr
Sucursal N.º 2: RIVADAVIA 2425

GRAN PREMIO EXPOSICION DE LA
INDUSTRIA ARGENTINA 1933 - 34

DILLARES BRUNSWICK
BANDAS MONARCH
ULTIMA NOVEDAD "SNOOKER"

Solicite informes



Cía. Brunswick Sudamericana S. A
1894 - CANGALLO - 1900
U. T. 47, Cuyo 3577 - Buenos Aires

Semillería EL COLONO

ABONOS :—: HORMIGUICIDAS :—: INSECTICIDAS
IMPLEMENTOS AGRICOLAS
SEMILLAS Y PLANTAS
J. S. GAGO

IMPORTACION DE SEMILLAS EN GENERAL
HERRAMIENTAS PARA JARDINES

GENERAL HORNOS 58 DIRECCION TELEGRAFICA
U. T. 23 BUEN ORDEN 7101 "SEMINAL"

BUENOS AIRES

BULBOS Y RIZOMAS DE FLORES

ABONOS :—: HORMIGUICIDAS :—: INSECTICIDAS

Especialidad en Alfalfa, Cebadilla, Ray Grass, Sudán Grass, Etc.
Mezcla especial de pastos perennes para Jardín y Pastoreo



Mate los pulgones

de los rosales, crisante-
mos y demás plantas de
su jardín, frutales hortal-
zas, etc. utilizando

Sulfatina O. W.
que los fulmina en el acto
sin dañar ni manchar las
plantas.

El tarrito para 100 litros
de agua \$ 2.-
Pida folleto con instrucciones

HARTENECK
SA

Perú 399-B. Aires

JUGUETERIA TORRO
SARMIENTO 1070
U. T. 35 - Libertad, 7441

玩具御買家必読
廉價・在庫品豊富の
トロイ玩具店
日本製玩具あり
御申込次第型録送付

東京歯科
医学士 **國分鉄藏**
左記に於て歯科医療の
御相談に應じます
ドクトルエドアルド・キンターニヤ歯科医院
市内ビエドラス街六九二、四階
デハタメントN電話三三三三三〇

ホフマン式フランチャイザ機
並にカルテラの修繕取付
一切廉價に引受けます
ホフマン社
指定機械師 **トリビオゴメス**
Carlos Calvo 1159
U. T. 28 - 4564

御下宿末廣館
市内パトリシオス街一九
U. T. 23 (チルデジ) 五五三五
尾崎幸千代

歯科医療の
御相談に應じます
日本歯科
医学士 **山本実雄**
應接時間 午前八時～午後十時
市内エントリリオス街九七三
二階・U. T. 23・五五二二

自宅出張撮影
複写引伸し
御言合の寫眞でも御引受け致し
市内サルタ街一五八
U. T. 23・三七一五七〇・四
高眞師佐藤貞則

師範 熊澤大十郎
亞國柔道俱樂部
Carlos Calvo 1155
U. T. 28 - 6680

ラキリアム・ブーン
ソニック・ベルド商会
代理人
グイセンテ
シリアエーロ
和 優良球根
直 各種販賣
入 各種販賣
カルメン・ディアス 四八八三
U. T. 28・五九一三〇〇五

MEDICINAL NEWS
28 - Suipacha - 28

○ 淋病梅毒 治療代は全治後頂きます
○ 肺結核新療法 月十ペソ私の便あり
○ 婦人科 電気治療科
○ X光線科 (各科専門医十名)
診察料三ペソ
時 午前九時～十二時
通 午後三時～八時
日曜祭日は午前中

新案 **T S B** 印
フランチャイザ機並にセン
トリアーガ製作販賣
カライ街三二四一、二、三、四
U. T. 45 - 0294
Calle Danel 1438
FRANCISCO SANTERO Y ZERBO
EX-MECANICOS Cía. HOFFMAN

Ernesto Coco
15 DE NOVIEMBRE 2335
U. T. 23 - 2835
ケロセン廉賣
永年日本人洗濯店
並に御家庭の
御最良を蒙つて居ります

TOYOKEN
25 DE MAYO 356 U. T. 31 - 0739
東洋軒
料理部
純日本料理
折詰弁当
丼物一切類
畫食
配達致し并
相変らず
御引立を

RESTAURANT PAGODA
A. P. R. Saenz Peña 614
U. T. 33 - 3738

雪市唯一の支那料理
中華樓餐室
世界に誇り美味と營養
是非一度御試食願ふませ

書籍 日本各種雑誌
新刊單行本 小説
繪本其他迅速に
御取次致します
毎日曜午前十時
から店外を開放
して居ります
蔵田書店
CASEROS 1567
U. T. 23-8177

故國の雜誌 書籍
各地新聞取次販賣
大城書店
△電話で御注文ありは
直ちに御届り致します
△地方の御注文は迅速に
発送致します
ENTRE RIOS 541
U. T. 38-9191

SASTRERIA "TORRO"
SARMIENTO 654
U. T. 35, Libertad 1392

品買本位
仕立入念
八十五ペソ
より各種
トロイ
高等
洋服店
この店告切後
御持参の方は
一割引致します



聖不然丁時報

林新内閣

迫力足りず

宇垣内閣は予想の如く陸軍との正面衝突で流産に終り、組閣の大命は林新十郎大將に降下した。...

閣僚の顔振りを一覽するに、吉人の期待に及し、迫力に缺けた如何にと謂ふにして、短命を思はせるものがあるのは頗る遺憾である。...

温健浦内閣と銘打つて主れた大けあつて、少しと清新味なく、廣田前内閣に比し一段と見劣りがする。...

吾人の要望せる内閣は華國一致の強力内閣であり、即ち庶政の更始一新を踏行して国民生活の安定を図り、対外的には自主的積極外交を以て臨み、又国防の安全を期せんが爲めには如何なる障害をも排除せんとする不退轉の團圓互確を以て、文川を直に実行に移し得る迫力ある新内閣の出現を願望して居たのであり、

予算及び法律案再検討のため 議会は十日迄停会

予算案提出の要

(東京四日) 政府は於いて前内閣提出の予算及び法律案の再検討を要するとの見解を、議会は四日より十日迄七日間停会せしめられたり。...

現政府の方針

(東京四日) 政府は前内閣の議案に提出する明年予算案を一應撤回し、再検討を加へた上、停会期間中に此を再提出する事決定した。...

告示

来月二月十一日(木曜日)紀元節に付、当日午前十一時ヨリ公使館(アリベールニヨス街)第一四一七番(ニ於て)小学校生徒徒伴式ヲ挙行ス。...

在聖帝國公使館

(注意) 参列、向ハ通帯服(コト)ヲク、若クハモニングコート)又ハ不敬ニ思フナル服装着用ノコト(外務省ヨリ)通知ニ再々御真影件式心得ニヨル。...

御挨拶

松竹突如本日九日当地参り、おめでとうのたて、北米松田、彌朝致す事と決定は、ト、昨日、林新等にて一々拜顔に罷出兼、お下ま、下略、成上、互以て、在任中の御高情を深謝し、御別れの御挨拶申上。...

家坂喜

求む！花園に多少経験ある青年を求む。姓名在社

西船版目次

- ▲紀元節 ▲日本現下の政司 ▲林内閣の顔振れ ▲日合館増築落成式 ▲日本人商業会館の新陣容 其の他

りをぞちやゆる丸 おふり丸 九日出帆 二月廿六日入港 三月三日出帆

田辺治通、受諾を躊躇 (東京四日) 政府は遷都省は電氣海運航空等の費用削減運用上、専任遷都大臣の設置を必要とするとの見解を、決定する方針を、目下滿洲國參謀田辺治通、交渉を断つてゐるが、同氏は躊躇してゐる模様である。

大豫算案は修正を要する

但し国防予算には手をつけまい

結城蔵相の十二年度予算案取極方針

(東京三日) 結城新蔵相は三日閣議散会後十二年度予算案並に税制整理案の取極方針について左の如く語つた。

「十二年度予算案は三十億四千万円と云ふ巨額に上つて経済界其他に相当悪影響を及ぼす様に見受けらるから自分としては此れを其の儘踏襲する理には行かぬ。従つて此れを修正しなければならぬ。此れは短期間の休会期間中は技術的に見て修正することは何等容易でないが、種々努力して技術的に困難である場合は一旦撤回した予算案を其の休会期間中に修正に提出し、政府として此れが修正に關する態度を議院に表明し、議院と懇談して予算案が

議院を通過して後実行予算に於て削減するより節約するよりする様の方策に出るであらう。議院も持つてゐる様であるし各省大臣はしても修正に就ては大體諒解してゐる様である。又た

税制整理案

に就ては自分も意見を持つてゐるから撤回したる法律案について更に検討を加へた

三長官の閣議に列席

林新内閣の内閣一體精神

上では要であると思はるものは此れを削つて提出すること、或らう其が爲に予算面に於て歳入の不足を生ずる場合には不足金額を一時的に赤字公債によつて賄ふべし、議會を通過した後の実行予算に於て歳出の節約は依り此れがパランスをとる事とあらうと思ふ。尚ほ、国防予算はつゞけて四局を充分に認識してゐるから大體手をつけまいで行く方針である。

誰が極めたか

囚人は歌ふべからず

当局の英断で之を解禁

(東京三日) 囚人は歌ふべからず誰が極めたかといふが刑務所の職役者には一切の歌を歌ふことが禁せられてゐる。今度日法省行刑局長の英断で此の禁令を解除し、幸にあつた。たゞ国歌が代たけは大正の末期から祝祭日に歌はせる様になつたが、刑務局長は今後四大節日には全国各刑務所とも教會堂に取替へて同様に歌はせようとする。若か代たては其の日の奉祝歌を歌はせ様と云ふので来る。此の所から実行することになり、歌を知らぬ者は今から練習せよと此の程各刑務所に通達されたので、各刑務所の職役者は喜ぶ喜ぶに胸を張つて目下練習中である。

新外交方針に反映する

專任外相の詮衡

斎藤駐米大使か

(東京三日) 林首相は外交政策の確立を急ぐ爲め專任外相を設置すべく閣下其の人選に熟慮を重ねてゐるが、議會関係もあるから大體三月下旬迄に專任外相を設置する方針を決定した。而して其の人選は林内閣の採らんとする外交政策の内容にも重要關係があるから、林は三日の閣議に於て前内閣の専任外相外相と會見して前内閣の外交方針並に經過を聴取し、今後の外交方針

針を專任外相の人選決定に資する處あり。專任外相に就ては閣下の要求は其の日の奉祝歌を歌はせ様と云ふので来る。此の所から実行することになり、歌を知らぬ者は今から練習せよと此の程各刑務所に通達されたので、各刑務所の職役者は喜ぶ喜ぶに胸を張つて目下練習中である。

内山参事官

柳沢書記官赴任の途につく

(神戶四日) 新任の参事官内山参事官は四日午後五時神戶を出立し、赴任の途に上つた。



最後の大蔵

(五島二日) 全国参事官候補中最後の大蔵の職格として、維新大業の功臣として國宝的存在と仰がれてゐる大蔵大蔵(五島)が、去る十二日頃九十六歳の春を迎へたが、去る十二日頃心臓性喘息にかかり、療養中の一日の夕刻に到り容態急変、午後八時十分頃、親田重臣等の看護を受け、薨去した。

芝原將軍

(東京二日) 芝原將軍の名で全国に其名の如く大往生運。右一代の名物野芝原金次郎は遂に二月後の時年七十七歳病で上北澤の松沢病院に大往生運。八十八年の晴一頁三回と云は、明治十五年現松沢病院前朝野芝原將軍に收容されて、以て五十五余年の入院と云は、現した。

JUGUETERIA "TORRO" SARMIENTO 1070 U.T. 35-7441

カルナバル用品 諸種大賣出し

日本製無風船、日本製セルベント、香水、射器、日本製園筒、水風船、製製機、水パベル、水カド、水吹、磁、日傘、共他一切のカルナバル用品を破格の廉價で提供致します

愈工撤廢される

中央政府のサンタフェ州政干渉

臨時選挙を本月廿一日施行か

「長期に亘る中央政府の州政干渉...」

「長期間に亘る中央政府の州政干渉...」

不法選挙の潜行工作

選挙人の重複登録事実を

ラゲカル党が摘発

サンタフェ州臨時選挙...」

サンタフェ州の知事候補...」

銀行シオシナ

命任式正義

南方航空路延びる

リオグランデから武市まで...」

南方航空路延びる...」

サンタフェ市にも近く

日智文化協会設立

サンタフェ市にも近く...」

Table with multiple columns listing various goods and prices, including items like flour, oil, and other commodities.

中川商店

新年号大附録附

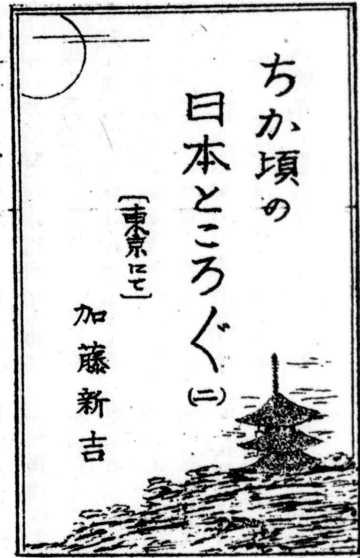
及二月号諸雑誌到着...」

蔵田書店

蔵田書店...」

双葉小学校の開校式

双葉小学校の開校式...」



ちか頃の 日本とくろく(二)

〔東京にて〕
加藤新吉

交通

日本の鉄道は国営だから運賃が安い設備が良い、快速である等々は鉄道省の御宣託であるが、成程運賃は安いが一級物價と比較して真実安いは云へない。快速車に乗るには急行券が倍、寝台には寝台券が必要だ。東京・神戸間の汽車賃が急行券と寝台券を買ったら約倍額を要することになる。御宣託程に安くはないわけである。三等車の構造は大変良くあつた。背部にも「クッション」が付いて今では二等車に乗る人は特殊階級の人で、大概は三等車で旅行をする。現在日本の経済單位から云つても三等車も相当の負担である。只だ、時々不作法な者が乗合せること不愉快なことが三等車に多い。車内は相も変らず塵芥箱の様には紙屑、折箱空瓶等が汚い。一時間毎に掃除夫が廻つて来るが運付がない。日本人程向食する国民は珍らしいと思ふ。

温泉

昔変わらぬ温泉情調。これはかりは日本特有の安息地である。東京附近では熱海、湯ヶ原、箱根等で平島を中心として日帰り旅行が出来るところまで出掛ける。鉄道はそれだけ活潑まで電化して乗心地も良く、田舎トンネルが通過して木線が熱海線に連絡してからは一層客足が増したと云ふ。一泊が五円位からうて茶代不用。銀座まで遊ばせれば安上りと云ふので不満足も多くあつた。

歌舞伎

箱根は小田原東横への不便もあり熱海よりは高級にあるので大衆向ではない。設備良く味は苦、下の人には死にばれて居る。勿論山と海との趣きは其の人々好き嫌ひもあるが、大阪を中心とする温泉場は料理が良く建物も立派だが茶代が要るので閑居に大衆的ではない。

三代目歌右衛門の銅像建設記念興行と云ふ鳴物入りで本祝町で東西名優の全部顔揃ひと云ふ豪華版の興行があつた。近頃は宣伝の世の中で歌舞伎も何々記念興行と云つて客を呼ぶ様子はあつた。大正の頃、橋次郎が一枚加はつたら十円以下では見られぬかつたりが、近頃は千両役者東西全部と云ふのは八円八十銭で心附不用とは安かつたものがある。其に加へて延壽、松尾の名人も加はると云ふ。延壽は老いて益々活々、松尾も精が出て来た。歌舞伎は何處観ても能きかまふ。然し若い人は活劇が好きと云ふ。其も洋物で活劇が好む矢張り活動と云ふと同物物が好きで時々見に行く。役者は大板左が映写にふるると良く見える。長唄は大衆的は延びて家庭でも三味音が聞へる様にあつて来た。期からかふことだが末だ外国人の様には一家團樂の音楽を樂しむ時代はまだ到らぬ。

洋装

都市で男が和服を着て居ると病氣ではいかと尋ねる程に洋装が多くなつた。が女は女学生、事務員位で殆ど和装である。夏装はふるると「アップパツパ」式の洋装が増すが、全く思ふれんと云ふ。女の洋装は未だ早ぬ。

男の洋装は板について来た。カラゝもワイシャツも良く洗濯して着る。ホアリンも着る。が靴は漸く変らな汚い。磨き足らぬ。停車場の盛度には靴磨もあるが塵を拂ひ度り場には靴磨もある。今少し美しく磨きと云つたら磨き方法を知らぬ。素人の靴磨きばかりである。これでは一回五銭でも安くはぬと思つた。

税金

焼酎は約二割上がった。郵便料も引上げられる様子。相続税所得税、収益税等々政府は増収を計るには大膽である。カソリン税輸出税、統計税、ヤレ何々と税金の種目を頭へ入れるのは容易でない。之れに附加税が七八割も賦課されるから余程儲けめと引合はめと商工業者は泣き云ふが、軍人は儲けはせると金の有る者は此際利益全部(金利も同様)を吐出し、果敢に補へと云ふ。どちらの言ひが本當か見当がつかぬ。

今度の増税には金持達の表立つて反対する声が多いのは、例の二・六事件で懲りて居るせいであらう。増税は早晩やるねばならぬから早いのも良からう。日本の改革は善い意味に於ける社会主義の美行である。然しこれに革命亦化を唱へる者は病人の外は無くあつてあうらう。(以下次号)

琉球音楽講習開始

私儀令後県人有志の勤めは、左記の通り琉球音楽全盛の部(講習会)を開始致す事になりました。希望の方は直ちに御申込み下さい。

初歩の方之会、入念に教授致しますれば、数ヶ月間は左の部々でも熟達請合です。

作詞部：首里節、ケマンナ節、諸七節、睡節、天川節、柳節、述懐節、付瓜節その他。

一、開講期日：一月中旬開講。
一、場所：アルパレスト・マス街四六番(アルカドドレ・二前)電話五四一六二四番。

二、時間：(日未祭日)の日曜日及祭日、自居三時至十二時(日曜日自居五時至十二時)。

一、受講料：一月十ペニ、但し一般參觀無料、本館御同合下さす。

安里亀栄

各位

MANCHESTER Sastreteria de Calidad

材料は全
部外園製
カシミル
を用ひます
月賦十ヶ月
拂ひの便法
あり

U.T. 21 - BARRACAS - 1698
MONTES DE OCA - 1783

ALMACEN NISHISAKA

醤油味噌 製造販賣
深層香物 製造販賣
日本食料品輸入販賣
▲豊原方簡四一得十五ペニ
値段は勉強、配達迅速

西坂貫太商店
市内アサヒナリヤ街二〇一
口二二(パツカス二九一五)

<p>TALLER MECANICO</p> <p>de G. GONZALEZ</p> <p>修繕其他 プランチヤ機 カルデーラ の</p> <p>SAN JOSE 220 U. T. 38 - 5923</p>	<p>時計修繕</p> <p>電話で御一報次第参上致します</p> <p>市内カピトル街一七七八 電話(五二)〇九三三</p> <p>守屋利夫</p> <p>CABILDO 1178 U. T. 52-0933</p>	<p>邦人間唯一の 染色工場</p> <p>設備完全 仕事入念</p> <p>齋藤 松尾 共 營</p> <p>GUAYAQUIR 887 U. T. 60 - 3586</p>	<p>新案、プランチヤ機 T.B. レランバゴ印</p> <p>カルデーラセントリフーガ クエーダヨのプランチヤ機 製造販賣修繕</p> <p>高橋秀雄 中振信之</p> <p>Av. La Plata 1416 U. T. 60 - 9421</p>
---	---	---	--

<p>TALLER GRAFICO NIPPON</p> <p>SANTIAGO DEL ESTERO 975 U. T. 23 - 7864</p> <p>刷印版活文西 堂ンホツニ</p> <p>種各他其、刺名筒封等便 寸寸上敬命用御物不の少多</p> <p>総 川 北</p>	<p>Foto TERAKAWA</p> <p>HUMBERTO 1º 1448 U. T. 23-8630</p> <p>晝夜撮影 出張にも應じます</p> <p>寺川寫真館</p>	<p>Masajista Japonés</p> <p>Av. San Martin 6851 U. T. 50 - 1226</p> <p>日本式マツサージ鍼灸 リウマチス、神経痛、呼吸器病 胃腸病その他一切の疾、幼 日本膏薬は西坂商店より 取次願って頂きます</p> <p>山田忠重</p>	<p>Doctor JULIO LUTZKY</p> <p>ALSINA 2474 U. T. 47 - 5329</p> <p>第二心臓肺腫喘息 療養所 呼吸器 胃腸 午後五時 診察 八時</p>
--	--	---	---

<p>MATSUYA HOTEL</p> <p>TAGUARI 580 U. T. 37-1344</p> <p>親切丁寧 顧客本意 浴室完備</p> <p>まつや旅館</p> <p>料理佳し、井物一切 日本菓子製造致す の会食に應じます</p>	<p>亭まるだ</p> <p>▲井物一品料理仕出し</p> <p>すし、おぼろ、饅頭、煮出し 御婚札御誕生の祝儀 御注文に應じます</p> <p>松田清市</p> <p>CHACABUCO 770 U. T. 33-0243</p>	<p>KEROFIX</p> <p>DEL Sr. ALEMAN (MARTIN)</p> <p>PACHECO 3260 U. T. 51-3252</p> <p>プランチヤ機カルデーラ用 のケマドレステ、ゲロセン 製作販賣修繕取付 交換安價引受け</p> <p>当方はカーサ、ホルカンに働 いておた御馴染みの御主人で 日本人諸君に教多の御 客を有し仕事は入念迅速 に致します。電話にて 御一報次第承上致します</p>	<p>皆物の御引立を 承るは 千鳥</p> <p>折浩井当相製致します</p> <p>BALCARCE 1471 U. T. 33-4887</p>
---	--	--	--

<p>INTORERIA Selecta CATARINEU Hnos.</p> <p>5455 RIVADAVIA 5457 U. T. 60, CABALLITO 1391 Y 3256</p> <p>日本人経営テントレリア諸彦 の爲の染色工場</p> <p>仕上期日働行 仕事は完全!</p> <p>三台の配達自動車と 二個の電話と、御注 文へのサービスは 至急迅速</p>	<p>BAR Y RESTAURANT ASTURIAS Y BUENOS AIRES</p> <p>CORTON Y GOMEZ Hnos.</p> <p>25 de MAYO 299 esq. SARMIENTO U. T. (33) 3414, 1698</p> <p>タンゴ気分陶酔し ブエノスアイレス情緒を 味ふために是非 「アスツリアス」 「ブエノスアイレス」 の両「バー」へ ◎日本人のモーツと 雇入水ております</p>	<p>GRAN BAR COLON de MANOLO GOMEZ LEANDRO N. ALEM 622 U. T. 31-1828</p> <p>御酒其他の御飲料 品質本位正真正銘保証付</p> <p>午後三時よりワリエテ開演タコチヤス 二組のオルケスタは毎夜二時と演奏致します</p>	<p>領事館銀行、船会社と近く 御乗船御下船の便よし</p> <p>御旅館 紀之國屋</p> <p>地方より出武の御し是非御立寄願します</p> <p>25 DE MAYO 330 U. T. 31-3145 BUENOS AIRES</p>
--	---	---	---

CLINICA MEDICA CANGALLO

CALLE CANGALLO 1542

Atendida personalmente por su Director

Dr. A. GODEL

Médico Cirujano

最新式獨乙療法
 淋病—根治療法
 梅毒—六〇六号、九一四号
 婦人病心臓胃腸
 肺腎臟神經系統
 各種專門
 ◎日本人方には初診無料
 X光線、デアアルミ、血液検査
 診察日 自午前九時 至 午後三時 至 九時
 日曜、祭日は午前中

無痛歯抜 ニベソ
 セメント充填五ベソ
 金冠 拾五ベソ
 金入歯 拾五ベソ
 総入歯 六拾五ベソ
 診察時間
 午前九時より
 午後八時まで
DR. E. BULJEVICH
 BDO. DE IRIGOYEN 1404
 U. T. 23 - (B. O.) 0279

CAFE JAPONES

de K. UCHINO

LAS HERAS 667

TUCUMAN



ツクマン市
 内野喜吉

GRAN "EL ASAHI" TALLER

de MIYAZONO Hnos.

Casa Matriz:
 CHARCAS 1873 - U. T. 44, JUNCAL 4366
 Sucursales:
 BME, MITRE 2511 - U. T. 47, CUYO 7159
 RIVADAVIA 5202 - U. T. 60, CABALITO 4738
 BUENOS AIRES
 CONSTITUCION 148 - U. T. S. Fernando 46
 SAN FERNANDO, (F. C. C. A)

Bazar "LA JAPONESA"

de K. FUNAI

Calle RIVADAVIA 1945

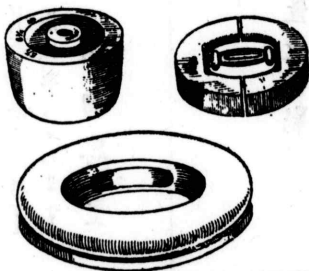
U. T. (47) 0545

御帰朝の御土産は
バサール
ラ・ハポネーサ
 店主府内喜平
 各種毛布・毛皮・各種
 刺製品・特製カルテラ
 マテ一式・名産ビーノ
 カーニヤ其他

LUIS GORI Hnos.

LIMA 1029

U. T. 23-2897



帽子木型製造工場

チントレリアの仕事
 上り下り型は、甚悪
 に依ります。
 仕事に上り下り型
 には良い型を使はね
 ばなりません。
 弊工場は、チントレリア
 「チントレリア」アルガラ
 ー本製流行型あり
 りゆり型を、最近の市
 場で供給し、田舎のり
 の御注文にも應じます。

HUMBERTO I° 1663
 U. T. 23 - 7284
 西語並日本語講習會
 本部に於て、希望の方は御申込
 下。
 配偶者の斡旋 本部と連絡を
 とり、配偶者の斡旋を致します
 委細面談
 婦人海外協會亞國支部

豆腐、こんにやく
 製造販賣
 多少に不拘配達致します
平良賢夫
 U. T. 23 - 8424
Calle MOMPOX 1646

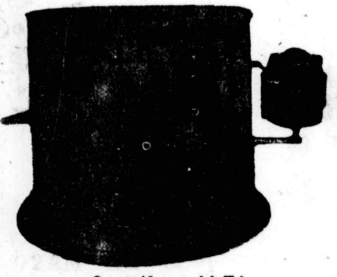
CAFE Y CERVECERIA LA "SATUMA"

有水武二
 久松純雄
 竹内武義
 加藤吉隆
General HORNOS 54
 U. T. 23 - 0526 BUENOS AIRES

味噌 1655
 醤油 製造販賣
 醤油一樽(十六リットル)
 十二ベソ
 一瓶(一リットル)一ベソ
 味噌 一キロ 四十仙
 豆腐 こんにやくも
 御座います
 日本の生生姜一キロ三ベソ五十仙
 御用命次第速達致します
下門正一
 U. T. 54-4213
DORREGO 1655

ALFA-LAVAL S. A.

CHACABUCO 599 U. T. 33, Avenida 8467 BUENOS AIRES



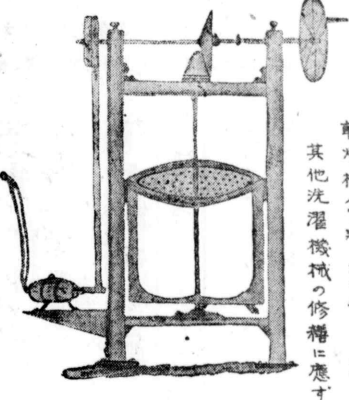
Centrifuga ALFA para accionamiento a motor eléctrico.

Entre nuestra clientela japonesa, que ha instalado ya estas máquinas, que trabajan a completa satisfacción, se hallan los siguientes:

ANSON HUCHINO, MONTES DE OCA 962.
 JOSE FUCHASQUI, Bmé. MITRE 1685.
 KAKAZU KAMAICHI, PIEDRAS 490.
 R. SAKIMA, GAONA 1850.
 SHUCHIN SOKENJO, VENEZUELA 1199.
 KATARO JONDE, MAIPU 856.
 KAME JAMA, RIVADAVIA 4102.

TALLER MECANICO A. MENDEZ

CALLE VERA 737 - U. T. DARWIN 1108



カルボンナフク スロガス洗機
 乾燥機(ナリシスモートル)
 其他洗濯機械の修繕に應ず

Febrero 11, doble Aniversario del Japón

El jueves próximo, 11 de febrero, es el día patrio más importante del Imperio del Japón: aniversario de la fundación del Imperio por el Emperador Jimmu hace 2597 años y, aniversario también, de la promulgación de la Constitución Imperial vigente que data del año 1889.

En la historia universal jamás ha existido, ni existe hoy, nación alguna que ostente una existencia tan honrosa, sin mancha, como la del Japón que, además, para el orgullo de su pueblo, tiene por soberano al digno descendiente de la línea ininterrumpida de la única familia reinante de los Mikados, fundada por el citado Jimmu Tenmó.

La segunda fecha, o sea el 11 de febrero de 1889, tiene la importancia para el Japón moderno, ya que la constitución imperial dada por el ilustre reformador, el emperador Meiji el Grande, ha consolidado al país en su faz moderna para equiparlo adecuadamente para su actuación internacional, sin que alterara para nada el cimiento básico del Yamato.

Al adherirnos a la celebración de tan grandes acontecimientos históricos del Japón, formulamos votos por la felicidad de Sus Majestades los Emperadores y por la grandeza cada vez creciente del Imperio del Sol Naciente. ¡Dai Nippon Teikoku Banzai!

la paz mundial y la política humanitaria de las potencias ayularán el desenvolvimiento del Japón, que no pretende otra cosa que vivir tranquilo y feliz, cooperando por la paz del mundo.

EL NUEVO GABINETE

Fracasada la tentativa del general Ugaki de formar el Gabinete en reemplazo del que presidía el señor Hirota que renunció, y recaída la misión en la persona del señor Hayashi, éste consiguió organizarlo conciliando las exigencias de los partidos políticos y los llamados militaristas. La lista de los componentes del ministerio Hayashi que ha sido aprobada por Su Majestad y que ha entrado en función desde el martes 2 del corriente, es como sigue:

Presidente del Consejo de Ministros, general Seijuro Hayashi con el cargo de las carteras de Relaciones Exteriores y de Instrucción; Señor Toyotaro Yuki, ministro de Finanzas y de Ultramar; señor Kakichi Kaharada, ministro del Interior; general Kotaro Nakamura, ministro de Guerra; almirante Mitsumasa Yonai, ministro de Marina; señor Suehiko Shiwono, de Justicia; señor Takuo Godo, Comercio, Industria y Ferrocarriles; señor Tatsunosuke Yamasaki, Agricultura y Comunicaciones.

La Política Interna del Japón

La inestabilidad del Gabinete Hirota, cuya caída era esperada en el Japón dentro de los primeros meses del año, ha sido precipitada por el ataque del parlamento iniciado en el primer día de las sesiones ordinarias inaugurada el 21 de diciembre último. Tan débil era el Gabinete, que no contó con el apoyo de la opinión pública, se vio obligado a presentar la renuncia colectiva inmediatamente.

La crítica de la oposición estuvo basada principalmente en hacer resaltar la inhabilidad del gabinete Hirota en la reorganización de la administración, reforma impositiva y legislación social en lo que atañe a la política interna del país. Fué asimismo censurada su actitud con relación a la política internacional, considerada poco enérgica, inadecuada para la circunstancia por que atraviesa el Extremo Oriente.

Las condiciones del Japón, cuya existencia está tan íntimamente ligada con el exterior, exigen consideraciones especiales las relaciones con otros países, especialmente sus vecinos, porque son vitales para su desarrollo, y esas relaciones afectan grandemente al interés nacional y gravitan en la política de la nación.

Toda nación independiente trata de asegurarse su existencia tranquila a la vez que procura buscar el bienestar de su pueblo. La paz no se tiene con sólo desearla; hay que luchar permanentemente contra los enemigos de la paz, y para ello es menester estar defendida y preparada adecuadamente.

El Japón que se ha colocado entre las grandes potencias industriales del mundo, necesita abrirse de mercados para sus productos que salen de sus fábricas, que nutren a los obreros, y dan vida al comercio que es la llave del bienestar del Japón.

El cambio del ministerio no altera para nada la situación del Japón ante el mundo, ni las condiciones del país que atraviesa una época crítica nacida a raíz de la depresión mundial, igual que en otros países.

A nuestro juicio, el Gabinete del general Hayashi, como el del señor Hirota, no es más que un gabinete de transición un gobierno de coalición que concilia momentáneamente las diferencias existentes entre los partidos políticos.

Los liberales del Japón cuentan con la adhesión popular, pero los conservadores continúan todavía con un prestigio que pesa ante la opinión seria del país. El pueblo japonés aprecia el ideal de los principios democráticos, pero también conoce su falla, y prefiere ir lentamente para asegurar el mejor éxito.

La preponderancia del llamado militarismo no tiene en realidad el prestigio y el poder que algunos le atribuyen. La actividad de una fracción de los militares, directa o indirectamente inmiscuados en la política, apoyados por un grupo de gente descontenta, que tiene por objeto la destrucción de la influencia del capitalismo preponderante en el mundo de los negocios, recibe la atención del gobierno y de la opinión sana del país en cuanto a sus razonamientos y la conveniencia de ser atendidas sus quejas por el bien general de la nación.

La historia de los últimos 50 años del Japón moderno nos enseña que la nación ha sabido resolver problemas difíciles, gracias al patriotismo y la unión. La crisis del presente será también resuelta honrosamente, haciendo honor a la tradición, por la grandeza del Imperio.

De ahí, nosotros creemos que el gabinete Hayashi no hará nada nuevo, ni variará de conducta observada por el antecesor.

La lucha del plan político entre el gobierno y la oposición queda en pie: corresponde allanarla en cooperación entre el gobierno y la Dieta Imperial.

El señor Tomoyuki Ishihama, estudia este asunto en la revista "Chuokoron", de octubre último, llegando a la conclusión de que si la situación económica del Japón continúa empeorándose, a pesar de la prosperidad industrial será menester decidir la conveniencia o no de optar por el régimen fascista que la clase media mira con simpatía, en la esperanza de que él sea la salvación de su condición hoy sujeta al capitalismo.

La clase media constituye en el Japón, el 60 por ciento de la población total del país, una proporción ponderable, cuya existencia se hace cada vez más difícil, reclama la atención del gobierno.

La buena voluntad de las naciones en general,

PROSPERIDAD INDUSTRIAL Y COMERCIAL DEL JAPON

Tokio, enero 30. (Domei Tsushin). — El ministerio de finanzas ha dado a la publicidad el resultado del comercio exterior de la última decena de enero, como sigue: importación, yens, 141.468.000; exportación, 112.919.000 yens.

Los aumentos son notables tanto en la importación como en la exportación, sobre todo en esta última, pues la cifra de 112 millones en diez días es un monto record no conocido hasta ahora.

FIESTA EN LA ASOCIACION JAPONESA

Con motivo de la inauguración del edificio propio reconstruido, se llevó a cabo un festival que se realizó en su sede el domingo último congregando al efecto centenares de socios y amigos en un ambiente de fraternidad cordial.

La celebración fué iniciada con un acto presidido por el señor Shiwogawa, secretario de la institución, en el cual hicieron uso de la palabra el señor T. Arimizu, presidente de la Asociación; ingeniero Suzuki, presidente de la Comisión de Construcción; profesor Kitagawa del Colegio Japonés; Encargado de Negocios, señor Terajima, en nombre de la colectividad; señor Nakamura de la Cámara de Comercio Japonesa, siguiendo además los señores Gashú, Junai, Miyata, etc., siendo muy aplaudida la alocución de la Srta. Fusae Yonemoto, alumna de la escuela, quien pronunció su discurso en japonés.

La fiesta duró toda la tarde, calculándose en 600 las personas que participaron de la misma. En representación de la Cultural Argentino-Japonesa, hicieron acto de presencia los señores Baldassare Torres y Benavides.

SINTONICE EL PROGRAMA DE LA

Osaka Shosen Kaisha

todos los miércoles a las 19 horas.

POR



RADIO
EXCELSIOR

LAMPARAS "YAMADA" DE CALIDAD



Luz Clara - Terminación Prolija - Selección Especial

USE LAMPARA "YAMADA"

En venta en las buenas casas del ramo

!Beba buen café!

EL CAFE DE SANTOS "AGUILA" está elaborado con los mejores cafés que se importan del Brasil, tostados y con un 10 olo de azúcar abrigillatado. ¡Nada más!

Muchos cafés que por ahí se expenden, ¿podrían afirmar otro tanto?

Deduzca Vd. y prefiera el

CAFE DE SANTOS "AGUILA"

ES UN PRODUCTO SAINT.

CAMARA DE COMERCIO JAPONESA EN LA ARGENTINA

La Cámara de Comercio Japonesa en la Argentina, en su reciente asamblea anual, designó las autoridades de la misma para el corriente año, como sigue: Presidente, señor Shigetoshi Mimoto; Secretario, señor Isamu Ogawa; Vocales: señores Yonehei Nakamura, Ayao Hanafusa e Yoshinori Ishikawa; Tesorero, señor Kanzo Ono; Síndicos, señores Torao Kanaizumi y Sadao Ando. Complementan la misma los señores Itsuki Takata e Yeisaku Yino, como miembros consultores.

SESION INAUGURAL DEL INSTITUTO CULTURAL JAPONES-BRASILEÑO

Río de Janeiro, enero 29. — En el salón de conferencias de Itamaraty se realizó la sesión inaugural del Instituto Cultural Japonés-Brasileño con la presidencia del ministro de relaciones exteriores, señor Mario Pimentel Brandao; el señor Setsuzo Sawada, embajador del Japón; el comandante Amaral Peixoto, representante del presidente Vargas; el señor Salgado (hijo), jefe de la misión brasileña que fué al Japón; el diputado Euvaldo Lodi y el profesor Leitao Da Cunha, rector de la Universidad de Brasil. — (U. P.).

ORIENTE Y OCCIDENTE

La Caballería

Las leyendas, ricas en emociones y gestos, nos traen decires fantásticos de los osados que en los campos de Europa lucharon por "su dama y por

su honor", tal el lema en los feudos de Occidente. Del amor un culto que no se esconde, sino que se proclama. Y, en justas y torneos ostentaban las cimbras una prenda femenina; y el premio a sus triunfos: una blanca mano para besar.

En Oriente, el samurai, tantas veces parangonado con el caballero de Europa, era el guerrero nato cuya vida estaba consagrada a la guerra así, pues debían templar su carácter y adquirir un total dominio o control sobre la mente, el corazón y el cuerpo. El debía evitar de enamorarse o mezclarse con mujeres. La obligación del samurai estaba en el campo de batalla, la de la mujer en el hogar, dentro de la casa.

El samurai esperaba que su esposa lo siguiera a la muerte si fuese necesario. Su destino era el de ella. Así perdió la mujer japonesa del ayer su independencia. Su lealtad al esposo era igual a la de éste hacia su señor feudal, que no encierra ni esclavitud ni servilismo. Es obediencia libre.

Tal la mujer nipona, obediente sin servilismo, hasta el propio sacrificio. Se amalgamaba en ella para encarnar su tipo, la delicadeza y fragilidad de cuerpo con la energía y voluntad de su espíritu.

Si al hombre se le enseñaba a cumplir con su deber, a la mujer se le educaba en el culto de la virtud; de su honor sin mancha ni violación posibles. Antes su vida.

La mujer japonesa aprendía música y danza al mismo tiempo que literatura. Alimentó al espíritu y gracia en el movimiento; pero también se le enseñaba a limpiar y cuidar armas. Estaba preparada para su defensa y si fuese necesario,

seguiría a su señor al campo de batalla. Mas, su presencia no es aceptada en justas y torneos.

Es que el samurai no olvida que si el coraje y valor es inspirado por una mujer, puede por ella ser aniquilado.

En Occidente, las emociones no son reprimidas; en Oriente, las juzgan demasiado delicadas para manifestarlas ante el mundo espectador.

Amor y honor han dominado aquí y allá pero sus formas de manifestación fueron y son el producto de educaciones raciales antagónicas.

V. G. S.

EL JAPON OCUPA EL PRIMER PUESTO EN LA FABRICACION MUNDIAL DE MANUFACTURAS DE CELULOIDE

El Japón ocupa el primer puesto en el mundo con respecto a la fabricación de artículos de celuloide. En 1933, su volumen alcanzó a un 35 por ciento del total mundial estimado en 25.000 toneladas métricas.

La producción japonesa fué de 10.750, siguiéndole los Estados Unidos, con 5.300; Alemania, 4.700; Inglaterra, 2.240 y Francia con 1.950 toneladas métricas.

En 1935, el Japón exportó celuloide por un valor de 15 millones de yens, entre juguetes, peines y otros artículos, inclusive el celuloide en hojas.

Los principales mercados para los productos de celuloide del Japón son: Inglaterra, Estados Unidos, India Británica, Australia, China, Argentina, Brasil, etc.

<p>"NAMBEI" Compañía de Importación y Exportación Sociedad Anónima Telegramas "NAMBEI" U. T. 3001, 3002, 3003, 3004, 3008 y 3571 T. T. Buenos Aires, 904 SARMIENTO 470 BUENOS AIRES</p>	<p>A. HANAFUSA Representante de Mitsubishi Shoji Kaisha, Ltda. FLORIDA 229 U. T. 33-5469</p>	<p>F. KANEMATSU y Cia. Ltda. Importaciones y Exportaciones JUUJUY 136 - U. T. 45, Loria 5823 y 5824</p>	<p>S. TSUJI Importador BALCARCE 682 - U. T. 33 Avda. 5744</p>
<p>K. ANNO The National City Bank of New York BARTOLOME MITRE 502 U. T. Avenida 33 - 4031</p>	<p>S. YAMADA y Cia. Importadores MORENO 2039 U. T. Cuyo, 47-4354 y 4405</p>	<p>PIDA SIEMPRE Marca KANEBO PARA TEJIDOS Avda. ROQUE SAENZ PEÑA 989 U. T. 35-7632 3.º piso Oficina D</p>	<p>LA MAISON SATUMA Objetos de Arte y Antigüedades ESMERALDA 1080 - U. T. 44-4392 Sucursal: SUIPACHA 865 - U. T. 31-4837</p>
<p>H. KATO Unica Fábrica Japonesa de Tejidos de Sedas y Gran Instalación de Tintorería HERRERA 2097 y 2111 - U. T. 21-1841</p>	<p>IIDA y Cia. Ltda. (Takashimaya) Importadores y Exportadores RODRIGUEZ PEÑA 162 U. T. Mayo 38-3419</p>	<p>M. OMURA Importador de artículos generales del Japón SAN MARTIN 235 - U. T. 33-2683</p>	<p>Sastrería JAPONESA Fundada en el año 1916 de S. KATAYAMA PIEDRAS 572 - U. T. 33-5452</p>
<p>SADAO HATTORI IMPORTADOR Especialidad en artículos de Cepillería LINIERS 649 - U. T. 45, Loria 3218</p>	<p>B. HARA y Cia. Importadores BELGRANO 1470 U. T. Rivadavia 37-6614 U. T. Mayo 38-2438</p>	<p>S. ANDO y Cia. Importadores BERNARDO DE IRIGOYEN 143 U. T. Mayo 38-1402</p>	<p>GUIA JAPONESA LEGACION DEL JAPON: Reconquista 336. — U. T. 31-3193.</p>
<p>KATSUDA y Cia. Importadores MEXICO 1474 - U. T. 38, Mayo 2313</p>	<p>CARLOS C. ISHIY Importador y Exportador Bm6. MITRE 341 - U. T. 33 Avda. 9782</p>	<p>JIRO HONDA y Hno. Importadores de Artículos Generales del Japón MORENO 1320 - U. T. 38 Mayo 2718</p>	<p>CONSULADO DEL JAPON: Reconquista 336. U. T. 31-3193.</p>
<p>B. TAKINAMI Importador Casa Establecida en el año 1905 VICTORIA 733 - U. T. Mayo 38-3413</p>	<p>S. YOKOBORI Representante de FUJISAKI y Cia. CANGALLO 499 3er. Piso Escr. N.º 21-22 - U. T. 33-9390</p>	<p>Casa "YAMANAKA" Oriental Fine Art Curious VIAMONTE 624 - U. T. 31 7846</p>	<p>CAMARA DE COMERCIO JAPONESA: Avenida Roque Sáenz Peña 618. — U. T. 33-1452.</p>
<p>I. HIROTA Importador de artículos generales del Japón CHILE 1029 - U. T. 37 (Riv.) 1051</p>	<p>TARO MURAI Unica Casa Introdutora de Porcelana "NORITAKE" MAIPU 463 - U. T. Retiro 31-3189</p>	<p>K. YASUNAGA Compañía Argentina, Comercial e Industrial de Pesquería DEFENSA 1597 - U. T. 33-7769</p>	<p>INSTITUTO CULTURAL ARGENTINO-JAPONES: Viamonte 1435.</p>
			<p>ASOCIACION JAPONESA: Patagones 840. — U. T. 23-4893.</p>
			<p>COMPANIA DE VAPORES O. S. K.: Cangallo 462. — U. T. 33-1051 y 1052.</p>